

令和御大典祈念

「久保八幡神社参集殿修理」ご奉賛のお願い

皆様におかれましては常日頃より当神社に格別のご配慮を賜り心よりお礼申し上げます。

久保八幡神社の名称で親しまれております亀山八幡宮は、社記に依りますと応神天皇が御即位二十二年淡路、播磨、小豆島を経て此の地に国見の巡行をされた折、海辺に玉子に似た光輝く石をご覧になり、殊の外ご機嫌麗しくこんどは亀のかたちをした小さな丘でお憩みになりました。里人はその跡に祠を建て此の地を聖地として崇め続けたと伝えられております。玉之浦を望むここ境内地において旧尾道村の村社として尾道を守護し続けた亀山の千五百年の悠久にして尊い時の流れです。

さて、昭和六年に新築し神社の会合や結婚式の披露宴等多くの方に利用されてまいりました参集殿でございますが、建築後九十有余年を経過し屋根瓦がずれ始め雨漏りが常態化し、このまま放置すると隣接地に迷惑をかける危険が生じてまいりました。旧尾道村の村社として尾道を守護してきた当社ではございますが、参集殿建物自体が歴史的建造物でもないため市などの支援も困難であります。また、当社の氏子地区においては人口流出が続いており当社の氏子のみでは修理資金の調達が大変厳しいのが実態です。

そこで、「久保八幡神社修理奉賛会」を設立し令和の御大典祈念として左記のとおり参集殿の修理を計画いたしました。

祇園祭・山王祭等の祭文化の拠点を維持するため広く皆様の御協力をお願いいたしたいと存じます。厳しい経済状況のなかではございますが、別紙のとおり格別なるお力添えを賜らん事を切にお願い申し上げます次第でございます。

記

事業内容

参集殿屋根瓦葺替

令和六年度

貳千壹百萬圓

参集殿外壁・内装工事

令和七年度

九百萬圓

総事業費

参千萬圓

できましたら正会員以上でお願い出来れば幸いです。

左記のうちよ銀行口座にお振込みいただくか、ご連絡いただければ伺います。お振込みの場合は領収証を発行いたしますので、御振込人様のお名前をご明記頂きますようお願いいたします。

(連絡先・電話兼FAX) ○八四八―三七―四三二七

Eメール kameyamana0812@yahoo.co.jp

振込口座 ゆうちよ銀行 店名・店番(五一八) 預金種目(普通預金)

口座番号(5164602) 名義 久保八幡神社修理奉賛会

会員名称	奉賛金	芳名簿 永久保存	新 聞 芳名記載	石碑 顕彰	感謝状 贈呈	玉垣 顕彰
特別名誉会員	壹百萬圓 以上	○	○	○	(県神社庁) ○	○
名誉会員	参拾萬圓 以上	○	○	○	(県神社庁) ○	○
特別会員	壹拾萬圓 以上	○	○	○	(当神社) ○	
正会員	伍萬圓 以上	○	○	○		
普通会员	伍萬圓未 満壹萬圓 以上	○	○			
賛助会員	壹萬圓 未満	○				

令和六年七月吉日

久保八幡神社修理奉賛会会長

日暮 泰広

副会長

大田原 保

中田 卓

河本 泰行

久保八幡神社宮司

永井 飾里

総代長

二宮 仁

